

平成19年度 文学講座 開催!

開催日時 平成20年3月25日(火)

午後2時から3時30分

開催場所 YOUホール多目的ホール

募集 200名

参加費は無料です

講師 **冬二氏**
 テーマ **童門 歴史から学ぶリーダーの資質**

本名太田久行。1927年

(昭和2年)東京に生まれる。東京都目黒区役所を

振り出しに、知事秘書、広報室長、企画調整局長、政策室長等

を歴任して1979年に退職。作家活動に入る。第43回芥川賞候補。主な著書に「小説上杉鷹山(上・下)」「青春児一小説伊藤博文(上・下)」など多数ある。組織や人間を歴史と現代の二つの側面から独特の視点で描く手法が高く評価され、多くのファンを獲得している。日常生活で求めたモチーフ(組織と人間、そしてその永久改革)を作品でも追求し、特に歴史の中から現代に通ずるものを好んで執筆する。時代小説の第一人者である。日本文芸家協会・日本推理作家協会会員。

参加受付は**2月1日(金)**からです。市原市立中央図書館に直接電話、またはFax、館内中央カウンターでお受けいたします。皆さまのご参加をお待ちしています。

お問い合わせ Tel0436-23-4946 fax0436-24-7777

蔵書点検実施による休館(室)のお知らせとお願い

市原市立図書館では年に一回蔵書点検を実施しています。

市原市内には中央図書館、公民館・コミュニティ図書室を併せ約90万冊を越える本や視聴覚資料がありますが、中には迷子になったり大怪我をしたり、果ては誘拐されたりする本があります。そんな災難にあった本たちの大救出作戦、それが「蔵書点検」なのです。

図書館がコンピュータ化される以前は、目録カードという「本の名簿」を手に、1冊1冊の確認をしていましたが、現在では、本に貼ってあるバーコードラベルを、コンピュータのハンディ端末機で読み取って確認しています。みなさんの必要とする本を適切に提供することができるように、本を一冊一冊点検するのです。

中央図書館

平成20年2月28日(木)～3月5日(水)

有秋・加茂公民館図書室

ちはら台・菊間・三和コミュニティ図書室

平成20年2月25日(月)～2月29日(金)



上記期間の各施設での貸出はできません。返却は各施設の返却ポストへ返却してください。

返却した同じ日に貸出しを希望される方は、お休みしていない施設のカウンターで返却してから、借り出してください。(返却が即時処理されないため、貸出し限度冊数を超過してしまうことがあります。)また、上記期間の貸出期限は、通常の2週間から3週間に変更になります。